創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

ロータリーを実践し　みんなに豊かな人生を

DIST.NO.2530

ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEEKLY REPORT

2013-14 年度 福島ロータリークラブ会報 vol.30

■例会日／2014年2月6日（木）　■開会点鐘／12:30
■会　場／ホテル［辰巳屋］8F

■ 2月は「世界理解月間」です

福島ロータリークラブホームページ
http://www.f-rotary.com/

【事務所】福島市栄町5の1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30 【例会場】ホテル辰巳屋 8F
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第30回 会長挨拶

2013-14年度 会長
紺野　晴郎

2014-15年度ゲイリーC.K.ホァン（黄其光）RI会長より「ロータリーに輝きを」のテーマが発表され、いよいよ次年度が動き出しました。

２月は世界理解月間です。福島ロータリークラブではサンバナディーノとの短期青少年友情交換を30年間活動し、マリキナロータリークラブとの双子クラブ事業も10年間に及ぶ活動をして参りました。他にロータリー財団寄附を通じてポリオ撲滅運動や米山奨学会を通じて日本への留学生支援活動も行ってきました。今年度は福島大学ベトナム人留学生と財団留学生に支援しております。今後は日本から世界へ羽ばたく子供たちへの支援が必要ではないかと思います。

今日は新しく後藤造園土木社長 後藤洋伸様をお迎えし、気持ちを新たに世界平和の為活動したいと思います。

本日のスピーチより

例会次第

新会員スピーチ

東日本電信電話㈱福島支店長　**志村　光昭** 会員

開会点鐘　紺野晴郎 会長
国歌斉唱
ロータリー・ソング「奉仕の理想」
ソングリーダー　坪井大雄 会員
四つのテスト唱和
職業奉仕委員会　田苗　博 委員
お客様並びに来訪ロータリアン紹介
●新会員入会式
２月誕生祝い
会長挨拶　紺野晴郎 会長

— 食　事 —

幹事報告　日比野恒夫 幹事
各委員会報告
●プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX担当　牧野吉晃 委員
◎本日のプログラム
閉会点鐘　紺野晴郎 会長

例会プログラムのご案内

■２月20日（木）→15日（土）に変更
「県北第一分区インターシティ・ミーティング」
ホスト／福島21RC　＊全員登録となっております
会　場／サンパレス福島
・15：30～　ミーティング
・18：30～　懇親会

■２月27日（木）　12：30～「辰巳屋」
・新会員スピーチ　森　洋一会員（福島テレビ副社長）

幹事報告　日比野恒夫 幹事

例会変更のお知らせ
●福島東RC、14日（金）の例会は、創立記念夜間例会で18時30分より辰巳屋へ変更しておりますのでお知らせ致します。

その他のお知らせ
●本日例会終了後「真珠の間」にて２月理事会を開催致します。役員・理事の皆様宜しくお願い致します。
●ロータリーレート…1月同様に1ドル102円のお知らせがありました。

新会員スピーチ

志村　光昭 会員

皆さんこんにちは、NTT東日本福島支店の志村でございます。昨年7月に福島に着任をしまして、すぐに入会をさせて頂きました。本日は、新会員スピーチということで、貴重なお時間を頂いていますので、自己紹介、それから年間スピーチのテーマになっています、趣味、人生で一番楽しかったことについて、お話をさせて頂きたいと思います。

私は、昭和39年郡山市開成の生まれで、高校卒業まで郡山におりました。自宅の近くには大きな開成山公園がありましたので、良く遊んでいた場所です。

小学校は、開成小学校、中学は、郡山一中、高校は安積高校と、すべて開成の小さな範囲で育ちました。

3.11の時、開成の実家は「大規模半壊」の被害を受けました。震災直後数週間、何度も郡山に片付け等で横浜から往復をしました。また、横浜に帰る際には、避難等で飼えなくなった犬を、関東近郊で一時的に預かってくれるボランティアのお宅まで、搬送する搬送ボランティアの活動も行いました。

高校卒業後は、関東の大学に進学し、昭和62年にNTT東日本に入社をしました。

入社してすぐに、養成で山形電話局に配属され、電話局の保守業務に従事しました。養成でしたので、勉強しなければいけないことは沢山あったのですが、土地柄、冬はスキーに没頭していました。平日も会社が終わってからナイターに行ったりもしていましたので、おそらく、1シーズンで延べ40日ぐらいはスキー場に行っていました。また、今ではまったく見なくなりましたが、テレホンカードを蔵王のスキー場で売っていたこともあります。

その後、東京に配属になり、そこでは、ソフトウェアの開発業務に携わりました。開発したサービスの中には、ご存知の方もいらっしゃると思うのですが、「ダイヤルQ2」というサービスがあります。電話で案内した情報に対して、情報料を代行で徴収するというサービスで、情報によっては、後から高額な料金を請求されたということで、社会的に大きな問題になったサービスです。また、これは今もご利用頂いていますが、「フリーダイヤル」という着信者に課金をするサービスの開発も担当しました。すべて今ではすっかり影が薄くなった電話のサービスになります。

その後は、企画、技術戦略策定といった業務につくようになり、国際標準化活動で2ヶ月おきに海外の技術委員会に参加したりしていました。

また、埼玉支店に居たこともあるのですが、その時は、NTT東日本のサッカーチームで、現在J1におります大宮アルディージャのJ1昇格に伴う仕事もしました。

ここ福島に配属される直前は、5年間また開発の業務に携わっていました。開発していたサービスは、「フレッツ」というブランド名がついているサービスになります。先ず皆さんにご利用頂いています、光ファイバの「フレッツ光」。この「フレッツ光」ですが、おかげさまで昨年10月12日に東日本エリアで1000万契約、そして、同日福島管内で30万契約を突破いたしました。これまでの皆様のご愛顧にあらためて感謝申し上げます。

直近では、自治体や企業様向けのクラウドサービスである「Bizひかりクラウド」というブランドの開発、立ち上げを担当しました。

クラウドというと、難しいように感じられるかもしれませんが、簡単に言いますと、NTT東日本のデータセンタ、主に電話局になりますが、そこに構築したサーバー等で、お客様のシステムやデータを安心してご利用頂くものです。サービスのラインアップはいくつかありますが、今日は、その中で「安心データバックアップ」と「安否確認サービス」という一押しのサービスを簡単に紹介させて頂きます。

「安心データバックアップ」は、お客様がお持ちの重要データを遠隔地でお預かりするというサービスになります。重要データとは、お客様情報、社員情報、経理情報等ですが、会社を経営、運営していく上で無くなってはならない財産的情報を全国にあるNTTのデータセンタに遠隔でバックアップするというサービスになります。

ご存知のとおり、3.11の大震災では、紙データも含め、さらに事務所に設置されていたPC等のシステム機器自体も、事務所ごと津波により流されてしまいました。そのデータの復旧、復活に大変な思いをされた方々の声を聞き、NTTとして何かできないか、お役にたてないかと考えて開発したサービスになります。このサービスは、津波被害が甚大で、庁舎ごと流されてしまった宮城県南三陸町さまの協力を頂き、担当の方、佐藤町長さまの意見を聞いて、開発をしました。

皆様の事務所においても、無くなってはならない重要なデータが多数あると思います。もちろん何らかの形でバックアップされていると思いますが、今回の3.11のような想定外事態が起こる可能性は否定できません。何があってもデータを守るということで、遠隔地でのデータ保管、バックアップのご検討をして頂ければと思います。

もうひとつは、「安否確認サービス」です。これは、有事の際の職員や社員の安否を、各人が持っている携帯やスマートホンから登録してもらい、確認、集計できるサービスになります。これも、3.11の経験から考えたサービスです。災害等何かあった時に、職員や社員の安否を確認するのは、会社としての責務だと思いますが、一人ひとりへの電話連絡や1件1件メールで確認していたのでは、稼動がかかったり、確認までに時間がかかったりと、短時間、かつ簡単に安否の確認ができなかったという課題を、システムで対応したものになります。

必要なシステムやデータは、NTTのデータセンタ内に全てありますので、確実に安否の確認、集計ができます

し、安否を確認する人数（ID）単位で月額の料金が決まりますので、安く、導入も容易になっています。

この２つのサービスともに、私が開発を担当しましたので、もしご興味があれば、一報いただければ、すぐに説明にお伺いします。よろしくお願い致します。

次に趣味のお話をさせていただきます。趣味のお話は、少し熱くなってしまうかもしれません。

大学時代は、車の競技をやっていました。決められたコースを車で走って、タイムを競う競技会で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナという競技になります。

タイムを競う競技が好きなようで、今は、車を犬に変えて、犬の競技会に参加をしています。犬の競技ですが、『ドッグスポーツ』というもので、実はいろいろな犬の競技があります。人間でいう陸上競技の種目になっているものは、ほとんど犬の競技にもあります。

例えば、短距離走、ハードル走、障害物走、走り高飛びなどです。さらに、犬の場合には、フリスビーなど犬特有の競技もあります。私もいろいろな犬の競技に参加しており、大会があれば、日本全国を車で移動しています。そのため、キャンピングカーも昨年の春に購入しました。

ある統計では、犬を含めたペットの数は、2100万であり、15歳未満の子供の数1800万より多いそうです。皆様の中にも犬を飼っている方が沢山いるのではないでしょうか。

そこで、犬に関連した競技会やイベントを福島に誘致して、震災以降落ち込んだ他県からの観光客を呼び戻すことに貢献したいと考えて、今いろいろな方にお話をさせて頂いています。競技会があれば、その競技に出ている人は、どこにでも行きます。これまで、東北ですと、仙台が会場になることが多かったのですが、関東から車で移動してくることを考えれば、福島の方が近いですし、会場になるようなとても広い公園、運動広場も沢山あります。また、競技のあと人は温泉に入りたいと思いますので、まさに福島は最適な地だと思っています。もちろん、来れば食事もしますし、お土産も買いますので、それなりの経済効果もあると思っています。

犬の競技を自治体あげて迎え入れて、多くの人を呼びこんでいる自治体もあります。例えば、お隣新潟県の長岡市で昨年、市長、市議会議員も開会式に参加してくれた犬の競技会があったのですが、その時の挨拶では、「今回、土日の２日間で全国の64市町村から多くの方に来て頂いています。長岡はお酒、食べ物もおいしいところですので、是非楽しんでいってください」というものでした。

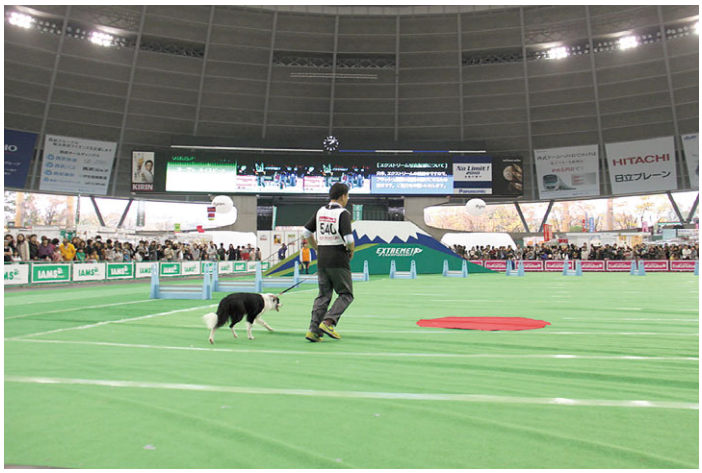
犬の大会ですと、人の大会と比べて、いろいろな制約もあるのですが、風評被害払拭のためにも、先ずはいろいろなチャンスを捉えて、特に他県から福島に来て頂くということが重要だと思っています。そのために、福島に来る目的を作ってあげることだと思います。そのひとつのアイデアとして犬の競技会の誘致があっても良いのではないでしょうか。

公園等を犬が利用するということになると、認めていないところもありますので、英断が必要になります。しかし、今の福島には、新しいことにチャレンジすることが必要だと思っています。少しでも理解をしていただける方、協力をしていただける方を探して普及啓蒙活動を進めていますが、仕事の合間でやっていますので、なかなか前に進みませんが、少しずつでも実現に向けて進められたらと思っています。

長々とお話をさせて頂きましたが、最後に犬の競技模様の一部をビデオで見て頂こうと思います。これは、埼玉県の熊谷市にある「熊谷スポーツ文化公園」で行われた地区大会の模様です。

この競技の全国決勝大会が年に一度開催されるのですが、以前は、西武ドーム、現在は幕張メッセの室内で行われています。そこで私の犬は３回ほど日本一になっております。これが私の最近一番楽しかった、嬉しかったことになります。

ご清聴ありがとうございました。



私のひとこと

田沼紀美子 会員

先日、薬学博士 竹内久米司先生のセミナーに行ってまいりました。竹内先生は抗てんかん薬や向精神薬などの治療薬の研究開発に従事されていた方です。中でも、90才になる母がいる私としましては、認知症などに効く「アホエン」という物質が気になりました。

「アホエン」とは、にんにくに含まれるアリシンが変化したもので、コレステロール低下、ボケ防止、血液サラサラ効果、疲労・ストレス回復、ガン予防、記憶力アップ、免疫力強化など、さらに強力なパワーがあるというのです。通常のにんにくの食べ方では「アホエン」は摂ることが出来ません。「アホエン」は熱に弱く、100℃以上で壊れてしまいます。ですから低温で抽出するのが良いようです（市販されているガーリックオイルでは高温で作っているのでこの「アホエン」は壊れているようです）。

〈抽出方法〉

①にんにく３片を細かく刻む／②オリーブオイルを150cc入れたものを水をはった鍋で湯煎する／③油が温まったら刻んだにんにくを入れ火を止める／④冷めるまで待つ／⑤残ったにんにくをこし、ビンなどに入れる

・出来上がったものを１日に小さじ１～２杯摂る
（☆このオイルは熱に弱いので、料理の仕上げにかける）
・保存は冷暗所で１ヶ月もつそうです

より良い人生を送るために、ちょっぴり手助けとなれば嬉しいです。是非お試しください。

新会員入会式

後藤造園土木㈱ 代表取締役
後藤　洋伸 様
…紹介／渡邊又夫会員

2月 誕生祝い

おめでとうございます

箱岩　　偉 会員	昭和44年 2月　2日
田沼紀美子 会員	昭和30年 2月　5日
金子與志雄 会員	昭和　6年 2月10日
緒方　啓道 会員	昭和38年 2月17日
幡　　研一 会員	昭和19年 2月17日
佐藤　智英 会員	昭和43年 2月18日
児玉　健夫 会員	昭和18年 2月24日
高橋　　聡 会員	昭和33年 2月25日
渡辺　健寿 会員	昭和22年 2月25日

ニコニコBOX報告

本日のニコニコBOX投入額　32件 ¥86,000　累計 ¥1,497,000

牧野吉晃 委員

▶紺野　晴郎 会長
東京交歓会のエキスカーションが東京宝塚鑑賞に決定致しました。坪井委員長・狩野福島駅長様はじめ皆様方に感謝致します。

▶日比野恒夫 幹事
志村光昭会員の仕切直しのスピーチ楽しみにしてます。

▶後藤　洋伸 新会員
本日入会させて頂きます、後藤洋伸と申します。よろしくお願いします。

▶志村　光昭 会員
本日スピーチをさせて頂きます。つたない話ですがお耳をお貸しください。宜しくお願い致します。

▶八子　英器 会員
内田会員を偲んで。長い間欠席をしてご迷惑をおかけしました、12月に腰椎の手術を受け現在リハビリ中です。

▶丹治　正博 会員
今年の節分は市内の幼稚園児140名を招待して神社の舞台で豆まきを体験してもらいました。リアルな赤鬼、青鬼に泣き出す子供もいましたが、みんな大興奮で豆まきを堪能したようです。福島の未来を担う子ども達に良い経験をしてもらったことを嬉しく思いました。

▶幡　　研一 会員
節分の豆まきをしてきました。立春を迎えた途端に寒波がきて皮肉なものです。我が家の「蕗のとう」が出てきましたが、寒さに驚いている様子です。

▶茂田　士郎 会員
韓国のテジョン（大田）に住むチョン・キョ・リー教授から手紙が届きました。女性の研究者で、こまごました海苔とか塩とか韓国の食品で放射能被害の影響を尋ねてきました。20年程前にソウルからテジョンまで走った道の穏やかな田園風景を思い出しました。

▶渡邊　広重 会員
先日、私の大切な方から、坂村真民の「念ずれば花ひらく」という詩集を紹介していただきました。今私がとても大切にしている「想いのひとつ」です。志村光昭会員のスピーチ楽しみにしています。

▶田苗　　博 会員
後藤洋伸さんの入会おめでとうございます。志村さんの会員スピーチを楽しみにしています。

▶箱岩　　偉 会員
後藤洋伸さんのご入会おめでとうございます。誕生月の皆様をお祝いして。

他に

内田家／安藤健次郎／今井理基夫／岩田　尚志／内池　　浩／緒方　啓道／加藤　義朋／古俣　　猛／白岩　康夫
高橋　　聡／田沼紀美子／土屋　敦雄／坪井　大雄／糠澤　修一／中島　健至／藤井　高志／増子　　勉／松浦　敬裕
三宅　　喬／牧野　吉晃／森　　洋一

今週号の編集長　増子　　勉 会員